

平成30年第4回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	午前10時00分から 平成30年2月7日(水) 午前10時40分まで		
出席者	委員	西村委員長、織田職務代理、伊田委員、與川委員	
	事務局	井山局長、石田次長、水越担当係長、野村主査	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから平成30年第4回定例会を開会いたします。		
	報告事項4-1 東京都議会議員選挙の年代別投票行動調査結果につ		
	いて		
局長	(別紙のとおり、東京都議会議員選挙の年代別投票行動調査結果につ		
	て説明し、報告した。)		
局長	平成29年7月2日執行の東京都議会議員選挙の年代別投票行動につ		
	いては、まず若年層では18歳で高く、19歳で低くなり、20歳代では		
	18歳と比べると約20%低くなっています。また80歳代で低い数値と		
	なっています。		
局長	地域的には、例えば杉並区を含める城西地区と城東地区を比べますと、		
	10歳代では43%対36%と城西地区が高くなっていますが、20歳代		
	では26%対27%と城西地区が低くなり、30歳代でも38%対40%		
	となっています。これは、どちらかというところから城西地区へ流入する		
	若年層が多いという、投票行動が示されていると思います。		
	報告事項4-2 平成30年度当初予算(内示額)について		
局長	(別紙のとおり、平成30年度当初予算(内示額)について説明し、報		
	告した。)		
局長	既定事業分においては、選挙投票管理システムに関して平成30年の杉		
	並区長選挙・杉並区議会議員補欠選挙では既存のシステムを使用し、平成		
	31年の杉並区議会議員選挙では既存と新規の両システムを使用し、同年		
	の参議院議員選挙から新規システムのみを使用する予定です。		
	臨時事業分においては、杉並区長選挙・杉並区議会議員補欠選挙に関す		
	る経費を計上しています。		
與川委員	平成30年度・31年度の合計で、杉並区議会議員選挙の予算規模はど		
	のくらいになりそうですか。		

	今のところですが、概ね2億5,000万円ほどになるのではないかと考えています。
	報告事項4-3 3月の日程について
局長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
	その他について
局長	(今後の予定等について確認を行った。)
委員長	学校で行われる模擬投票には、明るい選挙推進委員の方も参加されますか。
主査	明るい選挙推進委員の方が、3・4人くらい参加される予定です。
與川委員	高校で模擬投票を実施した際は、パワーポイントを使用して投影しましたが、小学校ではどうなりますか。
主査	小学校では、児童に集中して聞いてもらうために、パワーポイントは使わないで実践的な授業を行います。
委員長	小学生に対しても、投票率の向上についてレクチャーするのですか。
主査	そこまでではなく、基本的な選挙の仕組みについて伝えることとなります。
委員長	最近、インターネットを用いる際に、自分が見たい情報のみを選択することが原因で、自分の考えと異なる情報から隔離されてしまうフィルターバブルという事柄が生じています。自分と反対の意見についても、対比して考えることの大切さを伝えるべきであると思います。
局長	高校での主権者教育などにおいては、考えるべき内容であると思います。
織田委員	選挙人の同伴する小学生などは投票所に入場できるようになりましたので、子どもから親を誘って投票所に行くことも良いと思います。
局長	投票所内の秩序保持ができれば、全く問題のないこととなりました。
委員長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。